

編集後記

本誌『乳業技術』は本号で第75巻を迎え、併せて本乳業技術協会も設立75周年という節目の年を迎えました。5年前の第70巻では、協会創立70周年記念号を発刊いたしましたが、今回は記念号という形ではないものの、次の節目に向けた5年間を見据え、今日的な課題を取り上げることといたしました。

令和6年4月1日より、食品衛生基準行政に関わる権限が厚生労働省から消費者庁へ移管されました。これに伴い、「乳及び乳製品の成分規格等に関する省令」は「乳及び乳製品の成分規格等に関する命令」へと名称が改められました。今回の改正は所管変更に伴う名称の変更であり、内容自体に変更はありませんが、現在、消費者庁においては国際整合を踏まえた乳等命令の見直しに関する検討や研究が進められています。こうした状況を踏まえ、本号では旧乳等省令を引き継ぐ乳等命令を特集テーマとして取り上げました。

乳等命令に関しては、国立医薬品食品衛生研究所の渡邊敬浩先生に、分析法の問題点および今後の課題についてご執筆いただきました。

また、本号では周年企画に加え、3つのテーマ

による総説・解説を企画いたしました。乳・乳製品と健康に関するコホート研究など、人を対象とした研究から得られたエビデンスについては津金先生に、日本の食文化や栄養課題に即して開発された「日本版栄養プロファイリングモデル」については東泉先生、竹林先生にご執筆いただきました。さらに、簡便かつ迅速な微生物同定技術として注目される質量分析を用いた微生物同定法とその食品製造分野への応用については千葉先生にご解説いただきました。ご多忙中ご寄稿くださいました諸先生方に、心より御礼申し上げます。

このほか、読者より乳酸菌に関する興味深く示唆に富む話題をご提供いただきました。また、「乳技協だより」では、今回、乳等命令に関してご執筆をお願いした渡邊先生に分析・測定に関するお話を伺い、その内容をまとめていただいております。

本号が、新たな情報の共有や研究・実務の参考資料として、さらには知的関心を満たす読み物として、読者の皆様のお役に立てば幸いです。

松田 幹
福島大学食農学類教授

ISSN 1341-7878

BULLETIN OF JAPAN DAIRY
TECHNICAL ASSOCIATION

乳業技術 Vol. 75 2025

令和8年3月24日発行

編集兼発行者：公益財団法人日本乳業技術協会

〒102-0073 東京都千代田区九段北1丁目14番19号

TEL 03-3264-1921 FAX 03-3264-1569

E-mail : info@jdta.or.jp http : //www.jdta.or.jp

印刷者：小宮山印刷工業株式会社